

## 議題（２） 令和４年度の予定について

### 1 企画展開催事業

年に３回企画展を開催し、刈谷地域の歴史の学習やさまざまな歴史資料に触れる機会を提供する。

#### (1) 「伊勢物語とかきつばた」

ア 会 期 令和４年４月２３日（土）～６月５日（日）（開催期間３８日間）

前期：４月２３日（土）～５月１５日（日）

後期：５月１７日（火）～６月５日（日）

イ 観覧料 有料 一般５００円 中学生以下、障害者及び付き添い１名は無料

ウ 趣 旨 刈谷市の花、かきつばた。愛知県の県花でもあるこの花を有名にしたのは「伊勢物語」第九段の「東下り」です。古典文学の中でも大変有名な「伊勢物語」ですが、長い歴史の中でどのように受け継がれてきたのか、特に江戸時代の文化に注目して、その理由を探ります。

エ 主な展示品

紙本著色八橋図<尾形乾山筆>（国有品）【重要文化財】

井筒之能〔相良家文書のうち〕（慶應義塾図書館蔵）【重要文化財】

異本伊勢物語絵巻（東京国立博物館蔵）

※国立文化財機構文化財活用センターの「国立博物館収蔵品貸与促進事業」を利用

#### (2) 「TSUNAGU－甦るモノたち－」

ア 会 期 令和４年７月１６日（土）～９月４日（日）（開催期間４４日間）

イ 観覧料 無料

ウ 趣 旨 令和４年は、博物館法施行から７０年にあたります。本展では、博物館の骨子である「保存」「活用」に焦点を絞り、これまで修復等が行われた市内の資料を展示し、資料を守り後世に伝えること（“TSUNAGU”こと）への意義を提示します。

また、複製資料の展示も行い、原本公開による活用が難しい資料へのアプローチとしての複製という視点を示します。

エ 主な展示品

伝月げっせん僊筆三国志図屏風（当館蔵）

静観堂屏風（金勝寺蔵）【刈谷市指定文化財】

水野勝成画像（複製・当館蔵）

(3) 「深溝松平家展－家忠・忠利・忠房と刈谷－」

ア 会 期 令和4年10月8日(土)～11月20日(日) (開催期間38日間)

イ 観覧料 有料 一般500円 中学生以下、障害者及び付き添い1名は無料。

ウ 趣 旨 深溝松平家4代家忠、5代忠利、6代忠房は水野家や刈谷と深い縁がありました。家忠は水野忠分の娘を妻とし、その子忠利が後を継ぎました。忠房は忠利の死後、その跡を継いですぐ刈谷藩主となり、直接刈谷を治めています。忠房はその後島原藩主となりますが、松平文庫として同家に伝わる蔵書群や島原・深溝の両本光寺に寄進された貴重な品々から、水野家や刈谷との関係について掘り下げます。

エ 主な展示品

家忠日記(駒澤大学蔵)【重要文化財】

刈谷領知行目録(本光寺常盤歴史資料館蔵)

忠利公御日記写[松平文庫のうち](島原図書館蔵)【長崎県指定文化財】

## 2 常設展開催事業

3ヶ月に1回程度展示替えを行い、刈谷の歴史に関する実物の資料を常時公開する。展示替えに合わせてギャラリートークを行う。

## 3 市史資料整理活用事業

『刈谷市史』編纂過程で収集した資料や寄贈・寄託された資料を中心に、さまざまな歴史資料の収集・保存・調査・研究などを行う。

(1) 文化財調査

市内外に存在する文化財の調査を行い、必要に応じて寄贈・寄託の働きかけを行い、文化財の保存・継承を行う。

(2) 資料整理

マイクロフィルムのデジタル化、収集資料の副本(紙焼き本)作成を行う。

年約20リール。依佐美送信所記念館所蔵文書のマイクロフィルムを数年かけてデジタル化している。

## 4 参加・体験型歴史文化教育普及事業

刈谷地域の歴史文化に対する誇りと愛着を育むため、歴史文化について学ぶ機会を広く提供する。

(1) 歴史文化体験講座の開催

原則、毎月第4日曜日に開催(年10回)。

予定講座: 香袋を作ろう(お香入門)、線香を作ろう(お香入門2)など

(2) 簡単工作の開催

土・日・祝日に開催。

予定メニュー：はにわストラップ、オリジナルうちわづくりなど

(3ヶ月ごとにメニュー変更)

今年度からポイントカードを導入。参加者にポイントを付与し、一定のポイントがたまった人に景品を贈呈する。

(3) 市内小中学生の館内見学・体験学習の支援

市内全中学校1年生の「歴史ひろば」「お祭りひろば」及びバックヤード見学を、今年度に引き続き実施。

小学校3年生の郷土資料館見学(刈谷のまちの移り変わり)において、指導主事を講師として派遣。

学校側の求めに応じて学芸員・指導主事が学校に出向き出前講座・アウトリーチプログラムの実施、及び博物館資料の提供などを行う。

また単発の子ども歴史体験講座を開講予定(年4回)、子ども歴史相談(夏休み期間2回)を開催予定。

(4) ミュージアムシアターの上映

講座室にて「刈谷偉人伝」等のDVDを毎日上映。

年に1回程度、歴史に関する映画を上映予定。

(5) 出前講座

市民グループや団体等からの依頼があったときに出張して講座を行う。

## 5 啓発・広報

博物館事業(企画展等展覧会や普及活動等)の啓発や広報等を行う。

(1) 刈谷市歴史博物館ホームページ及びTwitterの運営

(2) 市民だよりへの情報提供

企画展や関連イベント、歴史体験講座の案内等随時掲載。

博物館収蔵品の紹介(歴史散歩、かわら版、月1回)。

(3) 博物館ニュースの発行(年3回程度)

企画展の案内や企画展・収蔵品に関する小論等を掲載。

(4) 博物館かわら版の発行。(年2回程度)

企画展やイベント周知用のかわら版を制作し、小学校に配布。

(5) 年報の発行(10月頃発行予定)

前年度の事業概要等を掲載。

(6) 研究紀要の刊行(3月頃発行予定)

学芸員等による調査・研究の成果を掲載。

(7) オリジナルグッズの制作・販売

クリアファイル・定規等を販売。新しいグッズの製作検討。

## 6 博物館資料の収集・保存・管理

### (1) 収集

資料収集方針に基づき、寄贈・寄託資料受入。刈谷の歴史に関わる重要な資料を資料購入要綱に基づき、古書店等から購入。

### (2) 保存・管理

館内の適切な温湿度環境の維持及び虫害の防除。  
収蔵品の修復及び什器の製作。  
資料の燻蒸。

## 7 発掘調査出土遺物整理活用事業

### (1) 出土遺物の注記・接合作業

### (2) 発掘調査報告書の作成

### (3) 松根第3号窯の学術発掘調査

## 8 郷土資料館との連携

### (1) 歴史博物館との職員相互派遣

週末開催イベント、市内小中学校見学対応など。

### (2) 広報活動

市民だよりへの掲載を連携して実施。

### (3) 展示への資料提供

資料の管理は歴史博物館で対応。

### (4) 歴史博物館との連携事業の実施・検討

国際博物館デー、夏休み企画展関連など。

## 9 その他の主な予定事業

### (1) 市史資料整理活用事業

寄贈資料等のクリーニング、燻蒸、資料調査の実施。

### (2) 収蔵品管理システム管理事業

歴史資料の一部公開に向けたデータの整理。

### (3) 施設管理事業

第2収蔵庫棚の増設。（「将来増設スペース」への棚の設置）

### (4) その他

- ・愛知県博物館協会理事館への立候補（R2・R3年度より継続）
- ・文化庁等が主催する学芸員研修の受講
- ・博物館実習の実施に向けた調査・検討
- ・戦争体験の聞取り
- ・市民からの調査・問合せ（レファレンス）対応